

まち labo ハイスクール 第1回

日 時 令和6年6月15日(土) ※2名 16時30分～18時30分

16日(日) ※2名 10時～12時

会 場 鷹栖町役場 2階会議室B

参加者 9名 (高校生4名、教育委員会職員2名、町部局職員1名、慶応義塾大学生2名)

内 容

「鷹栖町高校生プロジェクト」の第1回は、申込してくれた高校生4名が、2日間で2人ずつ、対面での開催となりました。まず町教育委員会から、この事業を立ち上げた経緯やコンセプトを説明した後、さっそく慶応義塾大学の学生2名による講座がスタート。関わる大人も含めての自己紹介を行いました。大学生2名の軽快な話術によるアイスブレイクの要素も取り入れられながら、初回から和やかな雰囲気ですスタートしました。

まず、「鷹栖のわくわくするもの、不思議だと思うものを見つけてみよう」というミッションで、役場周りを探検、各自スマホでたくさんの写真を撮影してどんなものが見つかったかを話し合いました。普段何気なく過ごしている町だけど、観察してみるといくつも面白い場所やものがあるということを再発見することができました。

その後、全5回行っていく中での「研究テーマ決め」と「とっておきの目標」をそれぞれ考えました。自分がどんなことに興味があるのかを考え、そこからテーマ、目標を決めていくという流れで進んでいき、参加者は悩みながらも自分だけの「とっておきの目標」を決めることができました。空が好きで、「空探しの旅」や、自転車に乗ることが好きで、鷹栖町で老若男女問わず乗れる10人乗りの自転車を用意する！など、ユーモアあふれる目標をたてることができ、有意義な初回となりました。



講師からの事業の説明



テーマ・目標の共有

成果と課題

自ら手を挙げ参加してくれた高校生。参加してくれた理由は様々ですが、十分な可能性を秘めた方が多く、高校生と大学生の年が近いこともあり、楽しみながら良い雰囲気で初回を終えることができました。少人数ならではの良さが活かされたように思います。

次回以降、少し具体的に話を進める中で、しっかりと高校生の主体性を生かしていけるよう、大人たちがサポートし、展開していけたらと考えています。